



# 「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」 活動報告（平成25年度N0.1）



## 第22回総会 & 講演会

平成25年6月1日（土）

富山第一ホテルにて

第22回総会には、会員80名が参加しました。

冒頭、あいさつに立った並木副会長は、「日本経済は『アベノミクス』効果か、私たちにも少しずつ先行きの明るさや期待が感じられるようになってきた。一方、環境やエネルギーの問題は、いまだ見通しがつかず、原子力発電所の安全性や再稼動をめぐるっては、依然、様々な議論が交わされている。全国的に電力が十分まかなえない事も懸念される。火力発電への依存が高まり、電気料金の値上げによって、経済や生活に大きな影響が出ている地域もある。環境やエネルギーの問題は、私たちの生活と切り離すことができない、身近でもっとも重要な問題のひとつ。私たち一人ひとりが、正しい知識と考えを持ち、適切に判断し、行動していくことが大切。」と、会の活動に対する理解と支援を呼びかけました。



並木副会長



北陸電力(株) 酒井支店長

また、北陸電力富山支店酒井支店長は来賓あいさつで、「現在、志賀原子力発電所では、津波に対する安全強化策を着実に進めるとともに、敷地内シームの追加調査を実施しているところ。原子力発電は、今後も重要な役割を担っていく電源のひとつであり、皆さまに安心していただけるよう、世界最高水準の安全性を目指す。また、原子力発電所の停止が継続するなか、今年の夏も厳しい需給状況が予想される。皆さまには、昨年に引き続き、節電へのご協力を賜りたい。」と話されました。

その後、平成25年度の活動計画案などについて審議が行われ、承認されました。

### <平成25年度活動計画>

- ・ 8月21日(水) 北陸原子力懇談会主催「環境・エネルギー講演会」【ホテルグランテラス富山】  
演題：新しい歌をうたおう 講師：鈴木光司氏(作家・エッセイスト)
- ・ 10月 エネルギー施設見学会①
- ・ 11月 わいわいトークサロン
- ・ 3月 エネルギー施設見学会②

※その都度、開催のご案内をお送りします。

## 環境とエネルギーを考える講演会

「女の情緒・男の論理」

講師：大宅映子氏

総会に引き続き、講演会を開催しました。会員のほか一般の方も含めて約570名が参加しました。

大宅さんは、まず、富山出身の母 昌さんの教えやご自身の生い立ち、結婚、家庭と仕事の両立、子育てなどの実体験をお話になりました。

そして、原子力やエネルギー問題について触れ、「日本に既にある54基の原子力発電所を停止のままにしても廃止するにしても膨大なコストと時間、技術が必要になる。一基ずつ精査して稼働すべきだ。火力に9割近く頼っている今の状況はとても危険である。4%しかないエネルギー自給率、環境の面からも原子力は必要。原子力発電の日本の技術は世界一であり、それを途絶えさせてはいけない。その技術をより磨いて、原子力導入を進める新興国・発展途上国に貢献するのが日本の義務だ。これからは女性の発言力が期待されている。世界で日本が生き残るためにも、嫌のものは嫌、ダメなものはダメというのではなく、冷静な判断力を持ち、論理的に発言できるようになってほしい。」と会場の多くの女性にエールを送られました。



大宅映子さん



大勢の来場者が熱心に聴講

### ★★VOICE★★

### ～講演会に参加された方の声～

- ユーモアを交え歯切れよくわかりやすい内容で楽しい講演だった。
- 今一番関心の高い原子力のことをはっきりとわかりやすく話され認識を新たにした。
- メディアに左右されず、正しい知識を得て自分の頭で考えることが必要だと思った。
- 情緒的ではなく、論理的に考えて語る習慣を身につけたい。
- エネルギーや環境について日本人一人ひとりがもっと考えなければならないと感じた。

☆発行元・お問い合わせ先☆

### 「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」

(事務局) 北陸電力株式会社 富山支店総務部総務地域チーム

〒930-0858 富山市牛島町 13-15

(TEL) 076-405-1251 (FAX) 076-405-1252

(ホームページ) <http://www.toyama-enenokai.jp>

